

会議結果について

平成24年第1回市議会定例会は、3月2日招集され、会期を3月21日までの20日間と定め、市長の市政執行方針の説明を受けた後、一般質問は12、13日の2日間5名の議員から市の行政全般にわたり行われたほか、議案等45件の審議を行いました。このうち新年度当初予算（広報もんべつ4月号に掲載）以外の主な内容についてお知らせします。

□報告

次の2件が報告されました。

- 定期監査の結果について
- 財政援助団体監査の結果について

□補正された予算

平成23年度一般会計予算から230,424千円が減額され、総額で15,716,222千円となりました。

補正された内訳は次のとおりです。（△は減額）

○議会費	△2,579千円
○総務費	138,046千円
○民生費	△32,816千円
○衛生費	△173,163千円
○農林水産業費	△13,457千円
○商工費	2,456千円
○土木費	△146,373千円
○消防費	△8,746千円
○教育費	△9,674千円
○公債費	△8,000千円
○給与費	23,882千円

このほか、国民健康保険事業特別会計、港湾埋立事業特別会計、簡易水道事業特別会計、土地取得事業特別会計、営農飲雑用水道事業特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計についても予算補正が行われました。

□可決された主な条例

◆紋別市税条例の一部改正

国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、国民健康保険税の賦課限度額について所要の改正が行われました。

◆紋別市公民館条例の一部改正

◆紋別市立図書館条例の一部改正

◆紋別市立博物館条例の一部改正

◆紋別市営住宅条例の一部改正

上記4件について、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律による関係法の一部改正に伴い、所要の改正が行われました。

◆紋別市乳幼児等医療費給付に関する条例及び紋別市重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正

障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律による児童福祉法の一部改正に伴い、所要の改正が行われました。

◆紋別市介護保険条例の一部改正

介護保険事業計画の3年ごとの見直しに伴い、平成24年度から平成26年度までの介護保険料率の設定及び普通徴収に係る介護保険料の納期の変更を行うため、所要の改正が行われました。

◆紋別市看護師等修学資金貸与条例の一部改正

市内医療機関における看護師等の確保のため、修学資金の貸与額の増額、返還期間の延長など、所要の改正が行われました。

◆紋別市太陽光発電システム設置に伴う資金貸付けに関する条例の制定

太陽光発電システム設置に関する資金貸付け制度について、必要な事項を整備し、低炭素社会の構築及び地球温暖化防止の推進に資することを目的に、本条例が制定されました。

□条例以外の議案

◆紋別市過疎地域自立促進市町村計画の変更

平成14年4月1日総務省・農林水産省・国土交通省告示第2号により過疎地域としての指定を受け、平成22年度から平成27年度までの紋別市過疎地域自立促進市町村計画を策定したところであるが、円滑な施策の展開を図るために、計画の一部を変更することについて可決されました。

◆公の施設の指定管理者の指定

平成24年4月1日から3年間、紋別市中渚滑牧野の指定管理者に、株式会社オホーツクはまなす育成牧場が指定されました。

□人事

◆紋別市教育委員会委員の任命同意

本市教育委員会委員であります上林善證氏の任期が本年3月31日をもって満了となることに伴い、後任の教育委員会委員として同氏の任命が同意されました。

□意見書

次の4件が原案可決されました。

◎父子家庭支援策の拡充を求める意見書

◎こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書

◎若者雇用をめぐるミスマッチ解消を求める意見書

◎基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書